

医薬品の過剰摂取が原因と疑われる救急搬送人員の調査結果

医薬品の過剰摂取が原因と疑われる救急搬送人員の調査結果

	令和2年			令和3年			令和4年			令和5年上半期 (6月末まで)		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
10歳未満	23	15	38	15	12	27	12	14	26	10	4	14
10代	188	830	1,018	226	1,040	1,266	292	1,202	1,494	160	686	846
20代	536	2,192	2,728	580	2,499	3,079	730	2,565	3,295	376	1,366	1,742
30代	424	1,365	1,789	414	1,274	1,688	445	1,375	1,820	233	658	891
40代	515	1,187	1,702	462	1,104	1,566	447	1,096	1,543	237	531	768
50代	336	732	1,068	352	759	1,111	347	812	1,159	223	426	649
60代	174	276	450	161	286	447	175	344	519	95	162	257
70代	138	302	440	137	296	433	144	289	433	86	151	237
80代以上	122	240	362	126	273	399	110	283	393	73	148	221
合計	2,456	7,139	9,595	2,473	7,543	10,016	2,702	7,980	10,682	1,493	4,132	5,625

※消防庁及び厚生労働省調べ

※ 調査概要

1 調査対象消防本部

5 2 本部（政令市消防本部・東京消防庁及び各都道府県の代表消防本部）

札幌市消防局・青森地域広域事務組合消防本部・盛岡地区広域消防組合消防本部・仙台市消防局・秋田市消防本部・山形市消防本部
福島市消防本部・水戸市消防局・宇都宮市消防局・前橋市消防局・さいたま市消防局・千葉市消防局・東京消防庁・川崎市消防局
横浜市消防局・相模原市消防局・新潟市消防局・富山市消防局・金沢市消防局・福井市消防局・甲府地区広域行政事務組合消防本部
長野市消防局・岐阜市消防本部・静岡市消防局・浜松市消防局・名古屋市消防局・四日市市消防本部・大津市消防局・京都市消防局
大阪市消防局・堺市消防局・神戸市消防局・奈良市消防局・和歌山市消防局・鳥取県東部広域行政管理組合消防局・松江市消防本部
岡山市消防局・広島市消防局・下関市消防局・徳島市消防局・高松市消防局・松山市消防局・高知市消防局・福岡市消防局
北九州市消防局・佐賀広域消防局・長崎市消防局・熊本市消防局・大分市消防局・宮崎市消防局・鹿児島市消防局・那覇市消防局

2 調査対象期間 令和2年1月から令和5年6月まで（3年半）

3 調査項目 ①搬送人員 ②年代 ③性別

4 調査対象

救急活動記録の初診時傷病名に以下のワードが含まれるもの

- ・「OD」、「Over dose」、「オーバードーズ」
- ・「薬」かつ「過剰」、「薬」かつ「過量」、「薬」かつ「多量」、「薬」かつ「大量」、「薬」かつ「中毒」

5 留意点

今回の調査は、救急搬送によって受診した者のうち、救急活動記録から、初診時の傷病名に「OD」、「オーバードーズ」、「薬」かつ「過剰」等のキーワードが含まれるものを検索し集計したものです。

- ・初診時の傷病名の記載内容は、地域などによって差があり、医薬品の過剰摂取が原因となっているもの
全てを集計したものではないこと
- ・集計対象には誤飲等によるものも含まれていること

等の理由から、「医薬品の過剰摂取（オーバードーズ）」が原因で搬送された事例を、悉皆的に網羅しているものではなく、あくまで参考値として調査したものです。